

⑨ 日本国特許庁 (J P)

⑩ 実用新案出願公開

⑪ 公開実用新案公報 (U)

昭62-141718

⑫ Int. Cl.

識別記号

庁内整理番号

⑬ 公開 昭和62年(1987)9月7日

G 01 D 15/16

7625-2F

審査請求 未請求 (全3頁)

⑭ 考案の名称 記録装置

⑮ 実 願 昭61-26751

⑯ 出 願 昭61(1986)2月28日

⑰ 考 案 者 滝 瀬 稔 武蔵野市中町2丁目9番32号 横河北炭電機株式会社内
⑱ 出 願 人 横河電機株式会社 武蔵野市中町2丁目9番32号
⑲ 代 理 人 弁理士 小沢 徳助

⑳ 実用新案登録請求の範囲

打点動作を行うワイヤハンマを有し記録紙の幅方向に沿って移動可能に配置されたキャリッジと、インクリボンが記録紙の有効記録幅に対向した状態で一定の方向に移動可能に収納されカセットホルダに着脱可能に装着されるインクリボンカセットを有する記録装置において、インクリボンカセットおよびカセットホルダの一部に相互に嵌め合う位置決め用の係合機構および保持用の係合機構を設けたことを特徴とする記録装置。

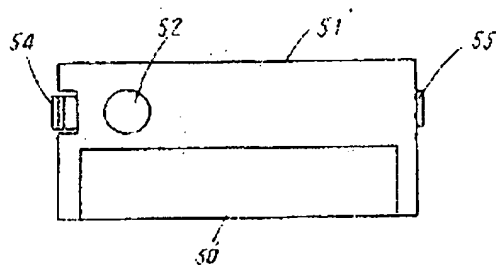
図面の簡単な説明

第1図は本考案の一実施例の要部を示す構成説明図、第2図は第1図におけるインクリボンカセットの構成説明図、第3図は第1図におけるイン

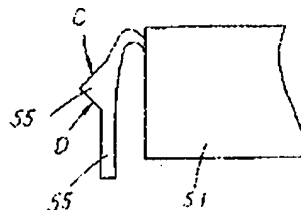
クリボンカセットの着脱動作の説明図、第4図はインクリボンカセットに設けられる爪の突起の具体例図、第5図は従来のカラー記録装置の要部の一例を示す構成説明図、第6図は第5図の装置で用いるキャリッジの具体例を示す要部の構成説明図、第7図は従来の装置におけるインクリボンカセットの着脱説明図、第8図は第7図におけるインクリボンカセットの装着説明図である。

10……プラテン、20……記録紙、30……キャリッジ、50……インクリボン、51……インクリボンカセット、54……突起、55……爪、56……突起体、60……カセットホルダ、69、70……穴。

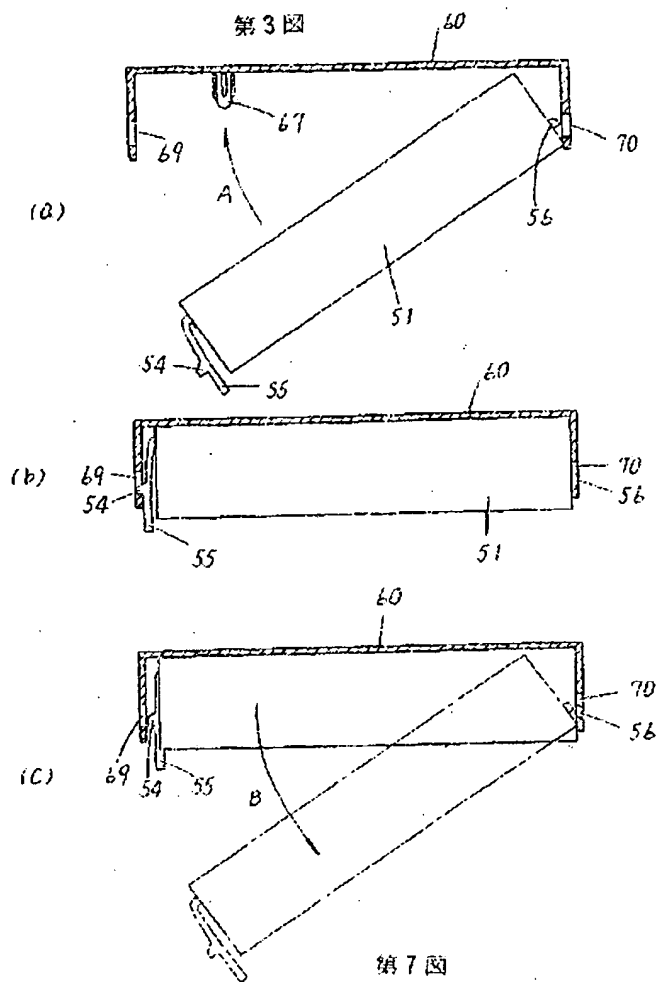
第2図



第4図



第 3 図



第 7 図

